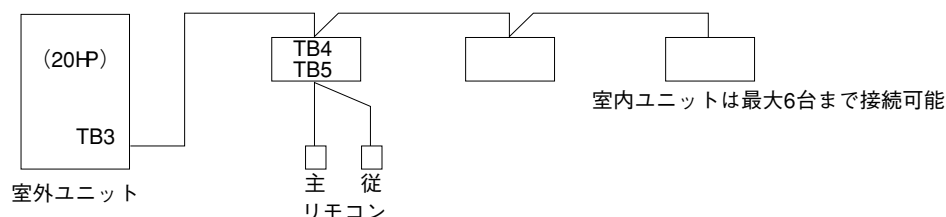


2 リモコンシステム制御

SHシリーズは、1冷媒系統に接続された室内ユニットは全て同時発停となります。
また、異冷媒系統でのグループを組んだ場合も全ての室内ユニットは同時発停となります。

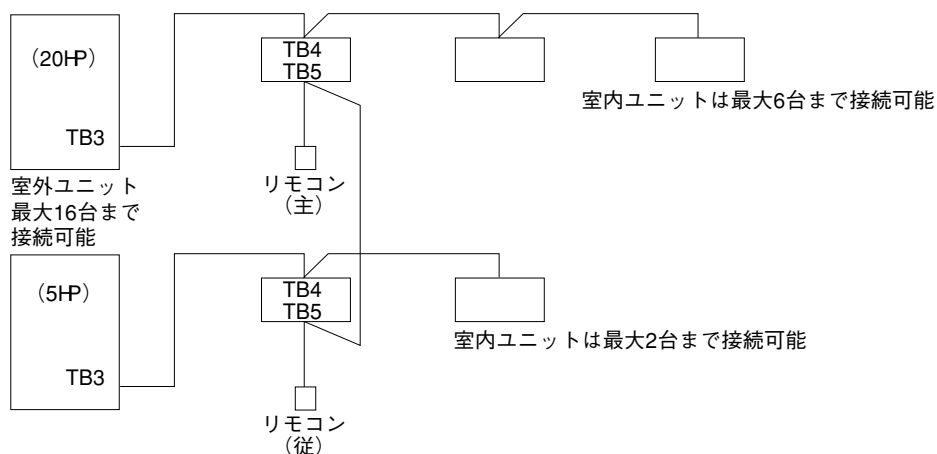
1 ワイヤード リモコン の場合

(1) 単一冷媒系統システム構成



- ・ 室内ユニットへのアドレス設定は不要です。
- ・ 室外ユニットへ室内ユニットの接続台数を設定します。(SW11)
- ・ 室内外での伝送線最大距離は200mです。
- ・ リモコン線は最大500mです。
- ・ 主従リモコン設定可能(主従切換えSW設定必要)
必ず同じ室内ユニットのTB5に、主従リモコンを接続してください。
- ・ スケジュールタイマ(PAC-SE31ST)使用可能

(2) 複数冷媒系統システム構成



- ・ 異冷媒系統でのグループ運転を行なう場合は、室内ユニットリモコン端子台(TB5)をグループ運転を行なう全ての冷媒系統へ渡り配線してください。
この時、各系統でTB5に渡り配線する室内ユニットは各1台となります。
- ・ 室内ユニットへのアドレス設定は不要です。
- ・ 室外ユニットへ、その室外ユニットの冷媒系統内の室内ユニットの接続台数を設定します。(SW11)
- ・ 室外ユニットへ冷媒系アドレスを設定します。(SW10) 00, 01, ..., 15
- ・ 異なったタイプの室内ユニットが混在する場合は機能の多い室内ユニットが接続されている室外ユニットを冷媒系アドレス=00に設定してください。
- ・ 室外ユニット複数設置時、主従リモコン制御可能です。